

# 南日本新聞

2022(令和4)年

3月1日

火曜日

旧暦1月29日

大安

日	月	火	水	木	金	土
27	28	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2

きょうの歴史  
1882(明治15)年

## 「時事新報」創刊

福沢諭吉が日刊新聞「時事新報」を創刊、第1号が発行された。慶応義塾出身者が全面的に協力して運営にあたった。政党色の強い新聞が多い中で創刊時から「不偏不党」を掲げ、経済を中心にした紙面が評判となり代表的新聞の一つに。

南日本新聞社 発行所:〒890-8603 鹿児島市与次郎1-9-33  
☎099(813)  
読者センター5110(平日9時半~17時半) 報道5124  
総合受付5001 販売5040 広告5063 事業5052

公式サイト  
<https://373news.com>



## 編集局日誌

鹿児島太学病院は現在、がん細胞のみを殺傷する「遺伝子組み換えウイルス医薬」の実用化に向けた治験の最終段階に入っている。世界でも数例しか承認されておらず、同院が目指す悪性骨腫瘍での適用が実現すれば世界初となる。悪性骨腫瘍は有効な治療法が限られており、患者にとつてはまさに希望の光だろう。

## 希少疾患への挑戦

遺伝子治療に30年近く関わり、同医薬の開発の中心となる医師からは、悪性骨腫瘍は100万人に対し4人ほどがかかる「希少がん」で、患者数が少ないために製薬会社が治療薬の開発に取り組みづらい状況があったと聞かされた。こういった状況の中で開発される希少疾患に対する薬は「オーファンドラッグ」と呼ばれ、画期的な治療薬

文化生活部・中元聡史

として大きな社会的役割を果たす。今回の治験薬もオーファンドラッグにあたり、国による研究費の助成に加え、優先的な審査が行われる予定だ。医師によると、実用化までは最短であと3年ほどという。四半世紀にわたる医師らの努力の積み重ねが間もなく花開こうとしている。「鹿児島から世界初の治療薬誕生」を伝えるニュースが紙面をにぎわせる日を楽しみにしている。

2022・3・1(火)